



光が丘

学校教育目標

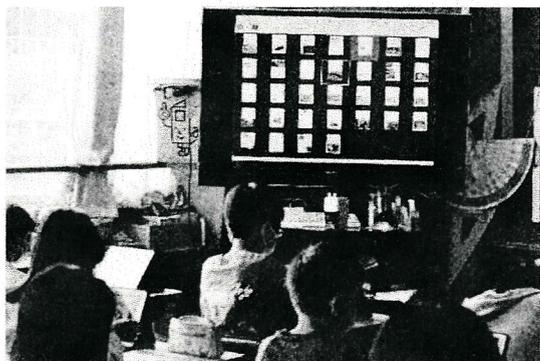
求めて学ぶ子ども

大津市立晴嵐小学校

学校だより 7月号

在籍児童数 935名

令和3年7月8日



心の栄養補給

「ザリガニを手でさわれるようになりますように」「ケーキやさんになれますように」「ねこがかえるように」「そらをとべるようになりますように」等、子どもたちの願い事は、素直でかわいくて、短冊を読んでいるととても幸せな気持ちになってきます。

そんな中、「みんながげんきでいられるように」「みんながげんきにそだつように」等、友だちや家族のことを考えながら願い事を書いている子も見かけます。「どんな思いで書いたのかな？」と、その子とお話をしてみたい気分になります。

きっと最近おうちで、「家族の大切さやいのちの大切さ」あるいは、「成長の喜び」等が話題になったのではないかと想像しています。

校門前や消防署前で登下校の見守りをしていると、「いつもありがとうございます」「雨の中ありがとうございます」等、声をかけてくれる子がたくさんいます。その子たちは、スクールガードさんにも同様にお礼の気持ちを伝えていることだと思います。そんな言葉が出てくるのも、おうちの話題に上がっているからなのだと思います。

コロナ禍で、「おうち時間」が増えています。休日等に、家族で食卓を囲む時間を、意識して長くしてみるのもいいですね。「子どもたちにとって食卓を囲む家族の団らんは、喜びや悲しみをわかちあうという人間性の基礎を培う一番の機会である」と、ある本に書かれていました。たしかに、心のこもった料理を食べながら、楽しいおしゃべりをかわすことができれば、心の栄養補給にもなることと思います。次の休日は、「子どもたちの願い事（夢）を話題に、少し長めの夕食」というのは、いかがですか。

ipad 活用状況

先日の「らんらん座談会」でもお伝えいたしましたが、4~6年生各教室で、ipadの活用が進んでいます。カメラ（写真や動画）機能を使ったり、調べ学習に活用したり、eライブラリアドバンスにチャレンジしたりと、授業中も休み時間（雨の日限定）も、すきまの時間でもたくさんの教室で使われています。「metamoji クラスルーム」というソフトを使って一人ひとりが学習した内容をテレビ画面で共有（上の写真）したり、それをもとに意見交流したりする学習も少しずつ始めています。1~3年生では、今までに配備されているタブレットと、今回配備された各教室で使う教師用ipadを少しずつ活用しています。詳しくは、PTA 広報で紹介していただけることと思います。

今後の活用状況につきましては、学校だより等で定期的に報告させていただきます。

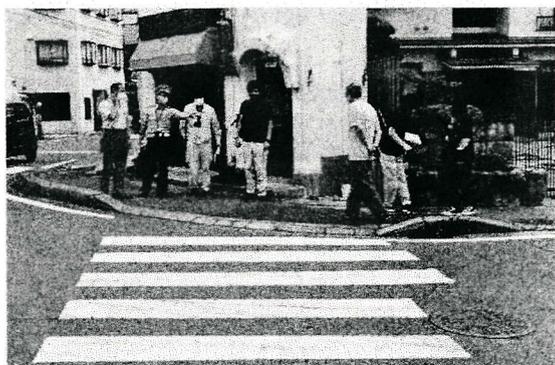
通学路点検

先日、千葉県で下校中の児童の列にトラックが突っ込むという痛ましい交通事故が発生いたしました。2年前の大津での事故が思い出され、何ともいえない苦しい気持ちになりました。本学区も、大変交通量が多く、登下校時の安全確保が大きな課題となっています。

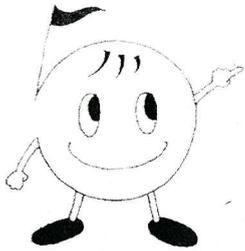
一昨日、特に心配される重点ポイントを地域の通学路アドバイザーさんや警察署の方、教育委員会や道路管理課の方にご来校いただき、点検していただきました。

保護者の皆様も、このタイミングで、ぜひお子さんと通学路を改めて歩いてみてください。そして、危険な箇所等をお一つ一緒に確認してみてください。

学校といたしましては、子どもたちの命を守るため、今後もスクールガードさんや保護者の皆様（旗当番）のご協力を得ながら、通学路の安全確保に努めてまいります。



裏面もご確認ください



らんらん通信

R3.7.1

学校運営協議会だより

No 3

コミュニティ・スクール

晴嵐小学校では、コミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)がスタートし、4年目を迎えています。

委員の皆様とともに、「より良い学校づくり(学校運営)」をめざし、取組を進めているところです。

新年度スタート!

今年度も「学校運営協議会だより」を定期的に発行し、協議内容や活動内容をお伝えし、学校・保護者・地域が手を携え「ふるさと晴嵐」を大切にしたい学校づくりを推進していけるよう努めてまいります。

さて、今年度も新型コロナウイルス感染防止の観点から、開始時期を慎重に見極め、ようやく6月25日にスタートすることができました。「具体的にどのようなことを協議し、取組を進めているのか」少しずつ紹介させていただきます。

学校運営協議会 委員の皆様 (15名)

会長	晴嵐学区自治連合会会長	副会長	PTA 会長
委員	社会福祉協議会会長		青少年育成学区民会議会長
	民生委員児童委員協議会会長		主任児童委員 2名
	少年補導委員会幹事・スポーツ少年団団長		自主防災会会長
	体育協会会長		人権・生涯学習推進協議会会長
	晴嵐コミュニティ推進委員会会長		石山商店街振興組合理事長
	児童クラブ代表指導員		地域学校協働活動推進委員

大津市がめざしている学校運営協議会は『学校の応援団』です。晴嵐学区の子どもたちに、「どんな大人になってほしいか」「どんな力をつけさせていきたいか」を話し合い、めざす子ども像を定めます。その目標に向かい、どのような学習をどのように行うのか、具体的な計画を立てていきます。

晴嵐小学校の学校教育目標は、今年度も『求めて学ぶ子ども～自信を持ち、何事にもチャレンジすることができる子ども 「ふるさと晴嵐」に愛着と誇りを持つことができる子どもの育成～』です。運営協議会の中で今年度の方針を承認いただき、特に「ふるさと晴嵐に、愛着と誇りを持つことができる子どもの育成をどのように進めていけばよいか」ということについて意見交流をしています。

「ふるさと晴嵐」地域学習につきましては、今年度も地域学校協働活動推進委員さんが中心となり、地域の皆さんと連携を進めていただいています。3年生の「飛び出せエプロン探検隊」や5年生の「工場ウォッチング」については、コロナ禍で実施するのが難しい状況ではありますが、今年度も何とかやり方を工夫し、協力を得ながら学習を進めていく予定です。

学校夢づくりプロジェクト

国分自治会、自治連合会、三田川をきれいにする会等、地域の皆様のご尽力により「水辺の楽校(2・4年生で生き物観察を続けているフィールド)」が「三田川水辺のふれあい公園」として大変きれいにリニューアルされました。今年度も2・4年生がさっそく探検に出かけました。その美しく魅力的な活動場所に、子どもたちも大喜びで大変意欲的な学習が進められました。大変ありがたく思っています。



そのふれあい公園に「何か自分たちにもできることはないか(貢献できないか)」と児童会の子どもたちが中心になって、「学校夢づくりプロジェクト」として計画を進めているところです。子どもたちが主体的に計画を進めているこのプロジェクトに運営協議会委員の皆様も大変期待しておられます。この活動の様子は、今後もこの通信でお知らせしていきます。

さて、その計画の一つとして児童会の子どもたちが、7月25日(日)の「清掃作業(刈った草集め)に協力しよう」と、全校児童に呼びかけています。休日ですので、子どもたちだけの参加はできません。もしお時間があるようでしたら、ぜひ子どもたちと一緒にご参加ください。

※ふれあい公園(国分一丁目32-30)清掃作業：7月25日(日)9時～10時(雨天時：8月1日)

裏面もご確認ください